



明るい未来を切り拓く心豊かな人づくり

校 報 安 富

令和元年 7月17日(水)

校訓

自主・協力・実践

(学校は地域とともにある)

7/11(木)は

オープンスクール、トライやる発表会、山崎高校母校訪問でした！

偶然ですが、3つの行事が重なりました。さらに、夜には地区別懇談会2日目があり、生徒・職員とも大忙しの日となりました。中学校の様子を、一日中どのタイミングでも見ていただけるオープンスクール。平日ではなかなか参加しにくいと思いますが、今回のように学校行事・学年行事と合わせて開催するようにしていますので、足を運んでいただければと思います。

2年生の「トライやる発表会」は、トライやる・ウィーク実施後、技術科藤原先生 ご指導のもと、様々なコンテンツを用いて各事業所ごとに準備を進めてきました。



地域・保護者・事業所の方々の前で緊張



わが子はいずこ？



たった一人での発表も

わずか数分間の発表ですが、生徒が印象に残ったことなどを中心に、『自らのキャリア形成』に向けて作り上げたものです。緊張のあまり棒読みになったり、声が出にくくなったりもありましたが微笑ましくもあり、精一杯の表現であったように思えました。

山崎高校母校訪問は、山崎高校普通科教育類型(将来教師を目指す特色選抜)に進学した安富中卒業生(3年生)が、教師の視点からの授業参観と3年生への学校紹介を行ったものです。5時間目の授業参観は、中学生時と教師になる前提で高校3年生の段階で見る授業の違いを実感しようという試みです。また、6時間目の学校紹介は、多くの安富中生が選択している山崎高校の特色を丁寧に説明した取組でした。これで一層山崎高校を選択したくなった中学生が増えたかもしれません。このように、「地域と共に」「開かれた学校」を常に意識しながら、より生徒の「生きる力」を高める教育活動を進めていきます。



自ら受けた恩師の数学を再び



なるほど



質問に答えます



少々緊張の様子

地区別懇談会を実施しました

7/10、7/11の2日間 19:00 から、地区別に地域の方や保護者との話し合いの場を持ちました。地区担当の職員が共通の資料を用いて中学校の現状や今年度の取組を説明し、より充実した生活を生徒に送らせるための取組です。居住する生徒数や地区の特性等違いがあるものの、生徒を支える様々な立場の方々との懇談を、今後の学校運営に活かしていきます。そこで出たご質問等には中学校で協議のうえ、丁寧に答えさせていただきます。次回のご参加もよろしくお願いいたします。